

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ 開会式

投稿・写真：

コマンダー金澤



全日本パワー神戸大会（2面開催での対応）での当方のブース

暦の上では秋になったとはいえ、日中はまだ 30 度近いウソみたいな天気。福井県パワーの後は競輪観戦をあまり出来ず、色んなスポーツイベントに呼ばれて見学してたりした。色々見てて感じたのは、開会式が物凄く大事に行われてて纏まりがあること。

見てたのは、空手、消防操法競技、ボディービル、野球など。パワーリフティングとは違う。何が違うのか・・・。

開会式におけるスタッフや選手の感覚と云えばいいだろうか？何れも全国大会なら、都道府県ごとに縦 1 列、或いはブロックごととか綺麗に整列して厳粛に行われる。

ずっと以前から気になってたが、パワーリフティング競技の開会式は、どこか物足りない。特定地域の協会、競技会を糾弾するつもりはないが、過去、直近であった全国大会の開会式が余りにもおそまつなのが目立ったからである。

全日本パワーにおいては、開会式が始まってウォーミングアップをしてる選手が神戸や岡崎で目立った。

勿論バーベル扱う音が耳障りなんで選手に止めて貰う様にお願いに行くと、逆ギレされて「開会式が終わった直後に試技があるのに、何時アップの時間があるんや」という抗議を受けたりした。ニーラップをギチギチ巻き直してる人も・・・。。ここ数年は開催要項にも開会式の最中はアップ中止について記載されてるものの、一部の選手には余裕がない方も居る様だ。この富山の全日本でもアップを中断する様アナウンスしても、3 回目ですと終わるといいう有様。先月の全日本マスターズノーギア大会はひどかった。開会式直前、自分は宮本会長と来年のスポーツマスターズ石川大会での大事な話しをしてるところを、断りもなく或る方が或る方を宮本会長に紹介を始めるなど無礼にもほどがある。選手も暑さのせいだけではないだろうが、整列も出来ずダラダラした進行で歯がゆかったのは自分だけではない。

高校野球全国大会なんかはどうや？甲子園球場にあんだけ人数が居て、綺麗に行進して選手もイキイキしてるじゃないか。パワーリフティングも来年からは国体公開競技としてスタートするのであれば、選手の皆さんにももう少し意識改革をして頂きたいところである。

開会式も演出の部分が大事なんで、現在兵庫県協会理事長の塩田さんなどは何度も電話をくれて、開会式をぐっと盛り上げていきたい、ボクはこの開会式には物凄くこだわるんですと言われたとおり、現場でも沢山のリクエストを頂いた。演出という部分では彼に学んだ点が幾つかある。他にもあるが後から紹介。

開会式の見本だと目の当たりにしたのが、一昨年のぎふ清流国体の開会式。今までとは全く違った。役員、来賓がハの字状に並ばれ一見地味な進行に見えるが、本来の姿であることを実感。それと富山での全日本パワー（先述のアップの件がなければ完璧）なんかは一番いいお手本です。清流国体も会場の大きさの違いはあれど、ほとんど同じ状態であった。

結構厳しい意見かと思われるが、選手の意識が変わるだけで進行も早く出来るし、結果選手自身にも辛い思いをせずに済むという長年裏方に従事して来た者の意見として留意して頂けると有り難い。

堅苦しい話しはここまでにして、前に会場で質問を受けてた回答などを紹介していきます。

○先日の全日本マスターズノーギアパワーの会場にて

埼玉県に入ったのも15年ぶりぐらいと思う。前に来たのは戸田公園で、浦和に来たのは初めてであった。中浦和で改札をくぐると、駅員に道を尋ねてる方が……。後ろ姿でもすぐに解った。アサマトレーニングクラブの新井さん。

金澤「新井さん……」

新井さん「えっ？……」

金澤「御無沙汰です〜。会場行かはいまんねやろ？自分も行くんで一緒に行きましょう」

ってことでタクシーに乗って会場へGO。他の競技者も沢山居ててびっくりしました。今回の目的は取材ではなく、富山での本部席業務の代打をして下さった田中彰子さんへの義理返しということで、セコンドその他の業務を願い出たら、快く受け取って貰えた。こんなかたちでしかお返しが出来ず申し訳ないんですが……不器用ですから。

選手とセコンドというかたちで一緒にするのは初めてでした。自分がつくセコンドは大したことはしませんが、はっきり言えば雑用係ってとこですか？ノーギア大会ってことでも、試技カードへの記入などやることは結構ある。試合前日の夕方まで仕事され、その足で埼玉入りとのこと。

アップ場では富山に続きPOWER WORLD NEWSを購読してるよ〜と数人から声をかけて頂く。やっぱり嬉しいですよ。

あと、デッドリフトのときに見てはる人がおられたら、物凄く滑稽なシーンがあったんです。選手待機の椅子に、リアルスイングの山田珠美さん、寺村美香さん、そして田中彰子さんが並んで座っておられます。ここまでは普通の光景。この女性陣になんと、男性が一人ずつ付きパウダー塗りをしています。自分もやってて笑いました。

緊張しても仕方がないんで、楽しくギャグを踏まえながらセコンドをしました。少々やかましくて申し訳ありませんでした。

○会場に出す音源について

会場では、あらゆるジャンルから選曲したものを出しているが、これも結構考えてます。切っ掛けになったのは恐らくエアロビックスエクササイズをやっているときにインストラクターが、レッスン専用に使われてる音源を使ってたことによると思います。

トレーニングをするときは、好きな曲を編集してカセットに録音という昭和世代の方なら誰でもやっている方法。もう10年ぐらい前になるが、沖浦克治さんから音響業務のノウハウを受け継いだ後、全日本ベンチプレス神戸大会で真価を発揮した。

ラックの中断のCD-RW402で競技用に適してると思う曲を1枚のC.D.に収め、1枚約80分にまとめてます。その曲探しが実は膨大な時間と費用がかかるんです。一応採用基準は♩=145〜150としているが、どの曲でもいいというのでなく、ヘッドフォンでイントロを聞き10秒〜20秒で使える曲か否かを決定。

蔦屋などの視聴コーナーで1回3時間ぐらい使う事も多く、1枚仕上がるのにアルバムが10枚ぐらい必要とかあったりします。編集する時間自体は僅かですが、見つけるまでの時間が（苦）全日本ベンチ神戸の時は音源を編集するのに3ヶ月かかってます。アルバム20枚ぐらいから探しても1曲も使えないとかあったりもするんですよ。



写真右上：スポーツパレス富山での全日本パワーの開会式、宮本会長からご挨拶をいただく。（写真提供 男性の購読者の方から頂きました。）

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

ヘッドフォン越しでは、パワーリフターの試技をイメージして曲を決めます。あと、休日は極力 F.M.KYOTO や F.M.COCOLO の洋楽番組などで情報を得ました。

それと公開放送なども積極的に足を運び、現場での対応をじっくり観察して勉強です。競輪場に行くのも時々イベントがあるんで、その業者のテクニックを盗みに行

く目的も一部ですがあります。

選曲については、洋楽ものは英語などのボーカル自体が音源になるんで、邦楽よりは探せる幅が広いので主管協会を担当される方がいらっしゃれば、クロスオーバーやスーパーユーロビートなどのジャンルからも参考にどんどん探してみても如何でしょうか？

それだけで、静かな場所で声援だけしかない会場とは違う競技の楽しみ方が出来ます。今回は取材ネタではありませんでしたが、会場ではゆっくり説明や質問にお答え出来る時間が限られてるので、この場を御借りました。

これを参考に各会場が盛り上がる事を期待します。

今年6月スポーツパレス富山での全日本パワーの開会式 ブロックごとに選手がまとまっている（写真提供 男性購読者）



■ 関東ベンチプレス選手権大会

報告：吉田寿子

写真：物江毅、野田俊彦

本年度の関東ベンチは、山梨県が主管となり、10月5日、笛吹市清流会館で開催された。台風が近づき、大雨の中での開催となったが、関東ブロックから集まった選手たちは、ノーギア部門、ギア部門ともに、大変白熱した戦いが繰り広げられた。特にK'S Gym横浜の、各選手は入れ代わり立ち代わり日本記録に挑戦し、選手の試技に向けての集中と、周りの選手の応援がより一層、関東大会を盛り上がったものになっていた。

都道府県対抗戦；1位神奈川、2位東京、3位千葉、4位茨城、5位山梨、6位栃木、7位群馬

クラブ対抗戦；1位K'S Gym 横浜、2位アサマTC、3位橋本整骨院、4位コスモスポーツ、

5位スパインハウス

最優秀選手賞 女子総合 溝口久美

男子ノーギア 野田俊彦

男子フルギア 野田俊彦

写真上；小森正昭関東ブロック長

写真下；N女子M4、52kgで日本新をマークした古川選手



都道府県ニュース

What's happening in your district

男子のノーギア&フルギア部門で最優秀を獲得した野田選手